

# 防除ニュース (2011年/8月上旬～9月上旬)

※水 稲 注意:粉剤、水和剤を使用する場合、水稲以外に薬剤がドリフト(飛散)しないように細心の注意をして散布しましょう。  
カメムシ類(ミナミアオカメムシなど)が多発してきているので、確認しながら防除しましょう

## ○病害虫防除

### ●カメムシ対策

ミナミアオカメムシが、平成20年に初めて発生が確認され、水稲や大豆などを加害して問題となっています。

水稲では成虫、幼虫が開花直後から収穫期までの全期間を通じて加害します。1頭当たりの斑点米を作り出す能力は、カメムシ類の中でも最も高いとされています。

米の検査規格では、斑点米率0.1%を超えると2等、0.3%を超えると3等0.7%を超えると規格外となります。

### ◎防除時期

水稲圃地への飛び込み量を低減するため、水稲作付地付近の休耕地、畦畔の草刈りは、水稲出穂の10日前までに終えておく

### ◎防除薬剤

・イモチエースキラップ粒剤(35/1)	いもち病、紋枯病、カメムシ類、ウンカ類	3kg/10a
・アルバリン粒剤(7/3)	カメムシ類、ウンカ類	3kg/10a
・キラップ粒剤(14/2)	カメムシ類、ウンカ類	3kg/10a
・アルバリン顆粒水溶剤(7/3)	カメムシ類、ウンカ類	2000倍 100～150L
・キラップフロアブル(14/2)	カメムシ類、ウンカ類	1000～2000倍 100～150L
・トレボン乳剤(21/3)	カメムシ類、ウンカ類	2000倍 100～150L
・スミチオン乳剤(21/3)	カメムシ類	1000倍 100～150L
・ダントツH粉剤DL(7/3)	カメムシ類、ウンカ類、イナゴ類	3～4kg/10a
・トレボン粉剤DL(7/3)	カメムシ類、ウンカ類	3～4kg/10a

### ●穂いもち病(8/5～10)

オリゼメート粒剤(14/2)	出穂3～4週間前	3～4kg/10a
オリゼメートパック(14/2)		20～26個/10a
ブラシン粉剤DL(21/2)	出穂直前～穂揃期	3～4kg/10a

### ●いもち病、籾枯細菌病、雑害虫、ウンカ類(8/5頃)

パダンバッサオリゼメート粒剤(30/2)(劇)	出穂3～4週間前/2	3～4kg/10a
-------------------------	------------	-----------

### ●紋枯病(8/中)

リンパー粒剤(30/2)	出穂20日前	3～4kg/10a
バリダシン粉剤DL(14/-)		4kg/10a

### ●紋枯病、雑害虫(8/中)

パダンリンパー粒剤(30/2)	3～4kg/10a
パダンバリダ粉剤DL(21/2)	3～4kg/10a

### ●コブノメイガ、イネツトムシ(8/上)

パダン粒剤4(劇)(30/6)・パダン粉剤DL(21/6)	3～4kg/10a
-------------------------------	-----------

- 紋枯病、雑害虫、ウンカ類(8/中)  
パダントレバリダ粉剤DL(21/3) 3~4kg/10a
- カメムシ類・ウンカ類(短期コシヒカリ)  
トレボン乳剤(21/3) 2000倍 100~150L/10a  
ダントツH粉剤DL(14/3) 3~4kg/10a  
トレボン粉剤DL(7/3) 3~4kg/10a
- いもち病、紋枯病(8/中)  
フジワンモンカット粒剤(45/3) 3~4kg/10a  
オリゼメートリンパー粒剤(出穂3~4週間前/2) 出穂20日前 3~4kg/10a  
ブラシンバリダ粉剤DL(21/2) 3~4kg/10a
- いもち病、ウンカ類、カメムシ類  
ブラシントレボン粉剤DL(21/2) 3~4kg/10a
- いもち病、紋枯病、穂枯病、ウンカ類、カメムシ類  
ブラシントレバリダ水和剤(30/2) 500倍 100~150L/10a  
ブラシントレバリダ粉剤DL(21/2) 3~4kg/10a
- いもち病、紋枯病、雑害虫  
ブラシンパダンバリダ粉剤DL(21/2) 3~4kg/10a
- いもち病、紋枯病、雑害虫、ウンカ類、カメムシ類  
ハスラー粉剤DL(21/2) 3~4kg/10a

※大 豆

・ハスモンヨトウ	トレボン粉剤DL	4kg/10a(14/2)	・エルサン粉剤3DL	4kg/10a(7/2)
	フェニックス顆粒水和剤	2000倍(7/3)	・トルネードフロアブル	2000倍(7/2)
	プレバゾンフロアブル	4000倍(7/3)	・ランネートDF(劇)	1000倍(14/4)
	ダズバン乳剤40(劇)	1500倍(7/2)	・ノーモルト乳剤	2000倍(14/2)
・ダイズサヤタマバエ	アルバリン顆粒水溶剤	2000倍(7/2)	・トレボン乳剤	1000倍(14/2)
・カメムシ類	スミチオン粉剤3DL	4kg/10a(21/4)	・ダントツH粉剤DL	4kg/10a(7/3)
	トレボン乳剤	1000倍(14/2)	・スミチオン乳剤	1000倍(21/4)
	ダントツ水溶剤	2000倍(7/3)	・アルバリン顆粒水溶剤	2000倍(7/2)
	キラップフロアブル	2000倍(7/2)	・ランネートDF(劇)	1000倍(14/4)

■捕獲フェロモントラップを設置すると、ハスモンヨトウの防除把握と防除回数を軽減できます。  
特長:ハスモンヨトウのオス成虫を広域的に大量に誘殺する。

- ルアー・トラップ(捕獲容器) フェロディンSL(フェロモン剤2個入り)ー2ヶ月位誘因効果有

※果 樹

●カンキツ

・黒点病、ハダニ、サビダニ、チャノキイロアザミウマ(中～下旬)				
シマンダイセン水和剤	600倍(90/4)	+ダニエモンフロアブル	6000倍(7/1)	
添加KKステッカー	3000倍			
注)葉の表裏に十分散布する。(効果)				
・サビダニの発生が見られる場合				
マイトコーネフロアブル	1000倍(7/1)	・コテツフロアブル(劇)	4000倍(前/2)	
ハチハチフロアブル(劇)	2000倍(前/2)	・ダニカット乳剤	1000倍(45/1)	
・ミカンハモグリバエ	アルバリン顆粒水溶剤	3000倍(7/2)	・モスピラン水溶剤(劇)	4000倍(14/3)
・かいよう病(ネーブル)9月上旬(台風前に単用で散布すると効果高い)				
	バリダシン液剤5	500倍(14/4)		
・温州みかんの着色、熟期促進に(2回目の散布・満開後70日)				
	フィガロン乳剤	3000倍	300L/10a	

●ブドウ(ニュー・ピオーネトンネル栽培)

・クワシロカイガラムシ(上旬)				
	スプラサイド水和剤(劇)	1500倍(14/2)		
・チャノキイロアザミウマ、フタテンヒメヨコバイ(中旬・下旬)				
	アドマイヤー水和剤(劇)	2000倍(21/2)	・ベストガード水溶剤	1000倍(30/3)

●カキ

・炭疽病、落葉病、うどんこ病、へたムシ、カメムシ類、コナカイガラムシ(上旬)				
	スミチオン水和剤40	1000倍(45/3)+オンリーワンフロアブル	2000倍(14/3)	
・カメムシ類(上～9月上旬)				
	テルスター水和剤	2000倍(14/2)	・ロディー水和剤(劇)	1500倍(7/3)
	ダントツ水溶剤	2000倍(7/3)	・アクタラ顆粒水溶剤	2000倍(3/3)
	アルバリン顆粒水溶剤	2000倍(前/3)	・アグロスリン水和剤(劇)	1000倍(前/3)
・うどんこ病、ハマキムシ類、へたムシ、カメムシ類(中～下旬)				
	アルバリン顆粒水溶剤	2000倍(前/3)+オンリーワンフロアブル	2000倍(14/3)	
・たんそ病、イラガ(下旬～9月上旬)				
	ベンレート水和剤	2000倍(7/6)+ラーピンフロアブル(劇)	1000倍(14/3)	

●モモ(有袋)

・シンクイムシ類、ハダニ類、モモハモグリガ(下旬)			
	スプラサイド水和剤(劇)	2000倍(21/4)+マイトコーネフロアブル	1500倍(前/1)

●ナシ(幸水、豊水)

・黒星病、輪紋病、シンクイムシ類、カメムシ類(上旬)			
	アミスター107フロアブル	1000倍(前/5)+スカウトフロアブル(劇)	2000倍(前/5)
・黒斑病、ナシヒメシンクイ(下旬)			
	トリフミン水和剤	2000倍(前/3)+ダントツ水溶剤	4000倍(前/3)
・黒斑病、輪紋病(9月上旬)			
	キノドーフフロアブル	800倍(3/9)	

●クリ

・クリシキゾウムシ	アグロスリン水和剤(劇)	2000倍(7/5)	・アディオン乳剤	2000倍(14/5)
	ディプテレックス粉剤	6kg(裂果前/5)		

●キウイフルーツ

・クロシカイラムシ、キウヒメコバイ(中旬)	モスピラン水溶剤(劇)	2000倍(7/3)	
・果実軟腐病、灰色かび病、カメムシ類、キイロマイコ(下旬～9月上旬)	アデイオン乳剤	2000倍(7/5)+フロンサイドSC	2000倍(30/1)

●すもも

・シンクイムシ類	ダズバンDF(劇)	3000倍(14/2)	
----------	-----------	-------------	--

●いちじく

・疫病	コサイドボルドー	1000倍(-/-)	
・黒かび病	トップジンM水和剤	1000倍(7/5)	
・アザミウマ類	モスピラン水溶剤(劇)	2000倍(前/3)	・スカウトフロアブル(劇) 2000倍(前/3)
・ハダニ類	ダニサラバフロアブル	2000倍(前/2)	・ピラニカEW(劇) 2000倍(7/1)
・カイガラムシ類	モスピラン水溶剤(劇)	2000倍(前/3)	

●ラウンドアップマックスロード 草によくつく 根までよく効く

1. すぐれた展着効果により、すばやく草に吸収されます(わずか1時間で吸収されます)
  2. 一年生雑草から多年生雑草まで幅広く枯らします。  
お徳用サイズ 200L、5L、1Lがあります。
- ◎一年生雑草と、弱い多年生雑草を100倍液でカンタンに枯らす！  
(メヒシバ、ギシギシ、チガヤ、エノコログサ、ヨモギ)
- ◎梅雨明け後の、難防除雑草を50倍液でしっかり枯らす！  
(セイタカアワダチソウ、クズ、ススキ、ササ、ハマスゲ)

●タケを枯らす ラウンドアップマックスロード

1. 地上30～100cm節から2～3cm下に穴を開けます。
2. 原液10mlを穴から注入します。
3. 穴をガムテープ等でしっかりと蓋をします。

使用時期

- ・夏処理(6～8月)→完全落葉までの期間 2～5ヶ月
- ・秋処理(9～11月)→完全落葉までの期間 8～11ヶ月

■スギナ、ツクサの除草剤 “バスタ液剤” “ザクサ液剤” 100～200倍使用

1. 根部吸収による作物への影響はありません。また樹木の幹へ薬液がかかっても薬害を生じませんので果樹などの樹木株元まで安心して散布できます。
2. 一年生雑草から、スギナのような多年生雑草まで殺草効果を発揮します。
3. 散布後2～5日で効果が発現し、地上部を完全に枯死するので長い抑草期間が得られます。
4. 散布は茎葉全体にムラなくタップリと散布してください。

※野 菜

※防除薬剤の安全使用基準を厳守すること。

(収穫〇日前までの使用期限／栽培期間中に使用できる回数)

●キュウリ

炭そ病	ダコニール1000	1000倍(前/4)	・ ストロビーフロアブル	3000倍(前/3)
	ゲッター水和剤	1500倍(前/5)	・ ベルクート水和剤	4000倍(前/5)
褐斑病	ストロビーフロアブル	3000倍(前/3)	・ カンタストライフロアブル	1500倍(前/5)
	ダイアメリットDF	1000倍(前/3)	・ スミブレンド水和剤	2000倍(前/5)
べと病	ダコニール1000	1000倍(前/4)	・ ライメイフロアブル	4000倍(前/4)
	ホライズントライフロアブル	2500倍(前/3)	・ ベトファイター顆粒水和剤	3000倍(前/3)
うどんこ病	アフエットフロアブル	2000倍(前/3)	・ トリフミン水和剤	3000倍(前/5)
	ベルクート水和剤	2000倍(前/5)	・ ストロビーフロアブル	3000倍(前/3)
	フルピカフロアブル	3000倍(前/4)	・ ダイアメリットDF	1500倍(前/3)
	ダイマジン水和剤	1500倍(前/3)	・ パンチョTF顆粒水和剤	2000倍(前/2)
・アブラムシ類	アドマイヤーフロアブル(劇)	5000倍(前/3)	・ モスピラン水溶剤(劇)	4000倍(前/3)
	ダントツ水溶剤	4000倍(前/2)	・ ハチハチ乳剤(劇)	1000倍(前/2)
・ハダニ類	オサダンフロアブル	2000倍(前/2)	・ マイトコーネフロアブル	1000倍(前/1)
	ダニサラバフロアブル	1000倍(前/2)	・ コテツフロアブル(劇)	2000倍(前/2)
・コナジラミ類	アルバリン顆粒水溶剤	2000倍(前/2)	・ モスピラン水溶剤(劇)	2000倍(前/3)
	ダントツ水溶剤	2000倍(前/2)	・ ハチハチ乳剤(劇)	1000倍(前/2)
・ハモグリバエ類	プレバソンフロアブル	2000倍(前/3)	・ スピノエース顆粒水和剤	5000倍(前/2)
・アザミウマ類	ダントツ水溶剤	2000倍(前/2)	・ スピノエース顆粒水和剤	5000倍(前/2)
	コテツフロアブル(劇)	2000倍(前/2)	・ アファーム乳剤	2000倍(前/2)
	カスケード乳剤	2000倍(前/4)	・ ハチハチ乳剤(劇)	1000倍(前/2)
・センチュウ類	ネマキック粒剤	20kg/10a(定前/1)	・ ラクビーMC粒剤	30kg/10a(定前/1)

・アミスター、ストロビーには、湿展性を高める展着剤(スカッシュ、ブラボ、アプローチBI他)薬害のおそれがあるので使用しない。

・耐性菌の発生回避のため同一系統薬剤の連用は避ける。(トリフミン、パンチョTF)

●トマト

・葉かび病	ダコニール1000	1000倍(前/4)	・ トリフミン乳剤	2000倍(前/5)
	アミスター207フロアブル	2000倍(前/4)	・ カンタストライフロアブル	1500倍(前/3)
・灰色かび病	トリフミン乳剤	2000倍(前/5)	・ カンタストライフロアブル	1500倍(前/3)
	ジャストミート顆粒水和剤	3000倍(前/3)	・ フルピカフロアブル	3000倍(前/4)
・疫 病	ベトファイター顆粒水和剤	2000倍(前/3)	・ リドミルMZ水和剤	750倍(前/2)
	ホライズントライフロアブル	2000倍(前/3)	・ ライメイフロアブル	4000倍(前/4)
・アブラムシ類	チェス顆粒水和剤	5000倍(前/3)	・ ダントツ水溶剤	4000倍(前/3)
	ハチハチフロアブル(劇)	2000倍(前/2)	・ モスピラン水和剤(劇)	2000倍(前/3)
・コナジラミ類	クリアザールフロアブル	4000倍(前/2)	・ ノーモルト乳剤	2000倍(前/2)
	ハチハチフロアブル(劇)	1000倍(前/2)	・ モスピラン水溶剤(劇)	2000倍(前/3)
	アルバリン顆粒水溶剤	3000倍(前/2)	・ マッチ乳剤	2000倍(前/2)
・ハモグリバエ類	ディアナSC	3000倍(前/2)	・ プレバソンフロアブル	2000倍(前/3)
	トリガード液剤	1000倍(前/3)	・ スピノエース顆粒水和剤	5000倍(前/2)
・尻腐病 (展着剤加用)	カルキング	500倍	・ ハイタックC	500倍
	ハイカルック	300倍	・ カルハード	500倍

・ハニートーン(マルハナバチ)使用の所は、薬剤散布に注意してください。

・ハモグリバエ類対策では、ハウス内に粘着シート(ハグスキャンイエロー、ホリバーイエロ)を吊すことにより密度を下げる事ができる。

・マッチ乳剤、ノーモルト乳剤に、展着剤のスカッシュ 2000倍を添加すると効果が安定する。

●ミニトマト

・葉かび病	アフェットフロアブル	2000倍(前/3)	・ カンタストライフフロアブル	1500倍(前/2)
・うどんこ病	アフェットフロアブル	4000倍(前/3)	・ ハーモメイト水和剤	1000倍(前/-)
・疫病	ベトファイター顆粒水和剤	2000倍(前/3)	・ ライメイフロアブル	4000倍(前/4)
・ハモグリバエ類	ディアナSC	3000倍(前/2)	・ ダントツ水溶剤	2000倍(前/3)
	プレバソnfフロアブル	2000倍(前/3)	・ トリガード液剤	1000倍(前/2)
・サビダニ	ハチハチ乳剤(劇)	2000倍(前/2)	・ コテツフロアブル(劇)	1500倍(前/2)
・コナジラミ類	ベストガード水溶剤	2000倍(前/3)	・ モスピラン水溶剤(劇)	2000倍(前/3)
	クリアザールフロアブル	4000倍(前/2)	・ マッチ乳剤	2000倍(前/2)
・ミカンキイロアザミウマ	ハチハチ乳剤(劇)	2000倍(前/2)	・ カスケード乳剤	2000倍(前/2)
・ハスモンヨトウ	フェニックス顆粒水和剤	2000倍(前/2)	・ プレオフロアブル	1000倍(前/2)

・ハニートーン(マルハナバチ)使用の所は、薬剤散布に注意してください。

・花粉が少ない時や天候の関係で花粉量が少ない時には2日に1回付属の花粉を1袋程度の割合で与えてくだ

・葉かび病での、発生後の防除は効果があがらず、潜伏期間が15~20日もあるので予防に努める。

・ハモグリバエ類では、ハウス内にバグスキャンイエロー(粘着シート)を吊すことにより密度を下げるができる

・マッチ乳剤、ノーマルト乳剤に、スカッシュ 2000倍又はブラボー 2000倍を添加すると効果が安定する。

●ナス

・黒枯病	ゲッター水和剤	1500倍(前/5)	・ ダコニール1000	1000倍(前/4)
・褐色腐敗病	ホライズントライフフロアブル	2500倍(前/3)	・ フオリオブラボ顆粒水和剤	1000倍(前/4)
・灰色かび病 菌核病	ゲッター水和剤	1500倍(前/5)	・ スミブレンド水和剤	1500倍(前/5)
	ベルコートフロアブル	2000倍(前/3)	・ カンタストライフフロアブル	1500倍(前/3)
・すすかび病	ラリー水和剤	6000倍(前/4)	・ アミスター20フロアブル	2000倍(前/4)
	ダイヤモンド水和剤	1500倍(前/3)	・ ストロビーフロアブル	3000倍(前/3)
・うどんこ病	アフェットフロアブル	2000倍(前/3)	・ アミスター20フロアブル	2000倍(前/4)
	パンチョTF顆粒水和剤	2000倍(前/2)	・ ダイアメリットDF	1500倍(前/3)
・ハダニ類 (チャノホリダニ)	コテツフロアブル(劇)	2000倍(前/2)	・ マイトコーネフロアブル	1000倍(前/1)
	スターマイトフロアブル	2000倍(前/1)	・ ダニサラバフロアブル	1000倍(前/2)
・オオタバコガ	トルネードフロアブル	2000倍(前/2)	・ プレオフロアブル	1000倍(前/4)
	フェニックス顆粒水和剤	2000倍(前/3)	・ アファーム乳剤	2000倍(前/2)
	スピノエース顆粒水和剤	5000倍(前/2)	・ コテツフロアブル(劇)	2000倍(前/2)
・コナジラミ類	アルバリン顆粒水溶剤	3000倍(前/2)	・ モスピラン水溶剤(劇)	2000倍(前/3)
	チェス顆粒水和剤	5000倍(前/3)	・ ベストガード水溶剤	1000倍(前/3)
・アザミウマ類	ダントツ水溶剤	2000倍(前/3)	・ スピノエース顆粒水和剤	5000倍(前/2)
	ベストガード水溶剤	1000倍(前/3)	・ ハチハチ乳剤(劇)	1000倍(前/2)
	カスケード乳剤	2000倍(前/2)	・ プレオフロアブル	1000倍(前/4)
・テントウムシダマシ	アディオン乳剤	2000倍(前/3)	・ ディプテレックス乳剤(劇)	1000倍(前/3)

●ピーマン

・灰色かび病	カンタストライフフロアブル	1500倍(前/3)	・ スミレックス水和剤	2000倍(前/5)
・うどんこ病	トリフミン水和剤	3000倍(前/5)	・ ストロビーフロアブル	3000倍(前/3)
・黒枯病	ストロビーフロアブル	3000倍(前/3)	・ カンタストライフフロアブル	1500倍(前/3)
・コナジラミ類	ダントツ水溶剤	4000倍(前/2)	・ ベストガード水溶剤	1000倍(前/3)
	アルバリン顆粒水溶剤	2000倍(前/2)	・ モスピラン水溶剤(劇)	4000倍(前/2)
・アブラムシ類	ベストガード水溶剤	1000倍(前/3)	・ チェス顆粒水和剤	3000倍(前/5)
	モスピラン水溶剤(劇)	4000倍(前/2)	・ アルバリン顆粒水溶剤	3000倍(前/2)
・オオタバコガ	フェニックス顆粒水和剤	2000倍(前/2)	・ プレオフロアブル	1000倍(前/2)
	トルネードフロアブル	2000倍(前/2)	・ カスケード乳剤	2000倍(前/3)
・アザミウマ類	スピノエース顆粒水和剤	5000倍(前/2)	・ モスピラン水溶剤(劇)	4000倍(前/2)
	コテツフロアブル(劇)	2000倍(前/2)	・ ティアナSC	2500倍(前/2)

・炭そ病	セイビアフロアブル	1000倍(前/3)	・ゲッター水和剤	1000倍(育/3)
	バイコラル水和剤	2500倍(育/3)	・キノドーフロアブル	800倍(育/3)
	オーソサイド水和剤	800倍(30/2)	・アミスター20フロアブル	2000倍(前/7)
	アントラコール顆粒水和剤	500倍(仮/6)	・ベルコート水和剤	1000倍(育/5)
・疫病	リドミルMZ水和剤(灌注)	1000倍(育/3)	・オラクル顆粒水和剤(灌注)	3000倍(育/3)
・うどんこ病	ラリー乳剤	5000倍(前/3)	・ポリオキシン水溶剤	5000倍(7/5)
	ベルコート水和剤	1000倍(育/5)	・トリフミン水和剤	4000倍(前/5)
	フルピカフロアブル	2000倍(前/3)	・ダイマジン水和剤	2000倍(前/2)
・ハダニ類	ロディー乳剤(劇)	2000倍(前/3)	・オサダンフロアブル	2000倍(前/3)
	コロマイト乳剤	1000倍(仮/2)	・ニッソラン水和剤	2000倍(前/2)
	アーデント水和剤	1000倍(前/4)	・コテツフロアブル(劇)	2000倍(前/2)
・アブラムシ類	ロディー乳剤(劇)	2000倍(前/3)	・アグロスリン乳剤(劇)	2000倍(前/5)
	チェス顆粒水和剤	5000倍(前/3)	・アーデント水和剤	1000倍(前/4)
	モスピラン水溶剤(劇)	4000倍(前/2)	・バリアード顆粒水和剤(劇)	4000倍(前/3)
・ヨトウムシ類	フェニックス顆粒水和剤	2000倍(前/2)	・プレバゾンフロアブル	2000倍(前/2)
	トルネードフロアブル	2000倍(前/2)	・プレオフロアブル	1000倍(前/4)
・ホコリダニ	コテツフロアブル(劇)	2000倍(前/2)	・サンマイトフロアブル(劇)	1000倍(前/1)

### ●ネギ

・べと病	アミスター20フロアブル	2000倍(3/4)	・レーバフロアブル	2000倍(7/2)
	ヨネポン水和剤	500倍(7/4)	・ランマンフロアブル	2000倍(3/4)
・黒斑病	ヨネポン水和剤	500倍(7/4)	・ストロビーフロアブル	2000倍(7/3)
	オンリーワンフロアブル	1000倍(14/3)	・アミスター20フロアブル	2000倍(3/4)
・軟腐病	スターナ水和剤	2000倍(21/3)	・ヨネポン水和剤	500倍(7/4)
・ネギアザミウマ	ディアナSC	3000倍(前/2)	・ダントツ水溶剤	2000倍(3/4)
	ハチハチ乳剤(劇)	1000倍(3/2)	・アルバリン顆粒水溶剤	400倍(14/1)
・ネギハモグリバエ	ベストガード粒剤	6kg/10a(定/1)	・アルバリン顆粒水溶剤	400倍(14/1)
	ディアナSC	3000倍(前/2)	・ダントツ水溶剤	2000倍(3/4)

※アルバリン顆粒水溶剤 セルトレイ灌注 100倍/0.5L/セルトレイ・株元灌注 400倍/0.4L/m<sup>2</sup>

### ●こまつな

・白さび病	アミスター20フロアブル	2000倍(7/2)	・ライメイフロアブル	3000倍(3/3)
・キスジノミハムシ	フォース粒剤	4kg/10a(播/1)	・モスピラン水溶剤(劇)	4000倍(7/1)
	ダイアジノン粒剤5	6kg/10a(播/1)	・アルバリン顆粒水溶剤	2000倍(14/2)
・ハモグリバエ類	スピノエース顆粒水和剤	3500倍(14/2)	・アフアーム乳剤	2000倍(7/3)
・アオムシ	アフアーム乳剤	2000倍(7/3)	・スピノエース顆粒水和剤	3500倍(14/2)
・コナガ	プレバゾンフロアブル	2000倍(前/2)	・アフアーム乳剤	2000倍(7/3)

### ●チンゲンサイ

・白さび病	アミスター20フロアブル	2000倍(21/2)	・ライメイフロアブル	3000倍(3/3)
・軟腐病	スターナ水和剤	1000倍(7/2)	・コサイドボルドー	1000倍(-/-)
・キスジノキハムシ	フォース粒剤	4kg/10a(播/1)	・モスピラン水和剤(劇)	4000倍(7/1)
	ダイアジノン粒剤5	4kg/10a(播/1)	・アルバリン顆粒水溶剤	2000倍(3/2)
・コナガ	プレバゾンフロアブル	2000倍(前/2)	・アフアーム乳剤	2000倍(3/3)
・ハモグリバエ類	スピノエース顆粒水和剤	3500倍(14/2)	・パダンSG水溶剤(劇)	1500倍(7/3)
	トリガード液剤	1000倍(7/2)	・カスケード乳剤	2000倍(7/2)
・アオムシ	アフアーム乳剤	2000倍(3/3)	・スピノエース顆粒水和剤	3500倍(14/2)

### ●アスパラガス

・茎枯病	ベルコート水和剤 アミスター20フロアブル	1000倍(7/5)・ベンレート水和剤 2000倍(前/4)	2000倍(3/4) 1000倍(前/6)
・斑点病	アミスター20フロアブル	2000倍(前/4)・ダコニール1000	1000倍(前/6)
・軟腐病	スターナ水和剤	2000倍(前/2)	
・ハスモンヨトウ	フェニックス顆粒水和剤 コテツフロアブル(劇)	2000倍(前/2)・アフアーム乳剤 2000倍(前/2)	2000倍(前/2) 1000倍(前/2)
・アザミウマ類	スピノエース顆粒水和剤 アドマイヤー顆粒水和(劇)	5000倍(前/2)・モスピラン水溶剤(劇) 5000倍(前/2)・ボタニガードSE(微生物)	4000倍(前/2) 2000倍(-/-)
・ハダニ類	コテツフロアブル(劇)	2000倍(前/2)・コロマイト乳剤	1000倍(前/2)

・バグスカンイエロー(粘着シート)を吊すことにより、アザミウマ類の密度をさげることができる。

・陸の恵み(ニーム堆肥)15kg/袋を、5袋10aに散布することによりアザミウマ、ナメクジの忌避効果がみられる

### ●さといも

・ハダニ類	マイトコーネフロアブル	1000倍(3/1)・コテツフロアブル(劇)	2000倍(7/2)
・ハスモンヨトウ	コテツフロアブル(劇)	2000倍(7/2)・フェニックス顆粒水和剤	2000倍(前/2)
・アブラムシ類	アドマイヤー顆粒水和剤	10000倍(14/2)・アディオオン乳剤	3000倍(7/5)

### ●キャベツ

・べと病	ライメイフロアブル	2000倍(7/4)・レーバソフロアブル	2000倍(7/3)
・軟腐病	スターナ水和剤	1000倍(7/3)・パリダシン液剤5	800倍(7/5)
・アブラムシ類	モスピランSL液剤	4000倍(7/5)・ランネートDF(劇)	1000倍(3/3)
・ハマダラメイガ (シンクイムシ)	スピノエース顆粒水和剤 コテツフロアブル(劇) プレバソフロアブル	5000倍(3/3)・アフアーム乳剤 2000倍(前/2)・ディアナSC 2000倍(前/3)・フェニックス顆粒水和剤	2000倍(前/3) 3000倍(前/2) 2000倍(前/3)
・ヨトウムシ類	スピノエース顆粒水和剤 フェニックス顆粒水溶剤 ディアナSC	5000倍(3/3)・ノーモルト乳剤 2000倍(前/3)・アフアーム乳剤 3000倍(前/2)・ランネートDF(劇)	2000倍(7/2) 1000倍(7/3) 1000倍(3/3)
・コナガ	ノーモルト乳剤 スピノエース顆粒水和剤 フェニックス顆粒水和剤 アフアーム乳剤	2000倍(7/2)・サブリーナフロアブル 5000倍(3/3)・プレバソフロアブル 2000倍(前/3)・トルネードフロアブル 2000倍(前/3)・ディアナSC	1000倍(前/4) 2000倍(前/3) 2000倍(7/2) 3000倍(前/2)

### ●レタス

・アブラムシ類	モスピラン粒剤	0.5g/株(定/1)・アルバリン顆粒水溶剤	100倍(3/2)
・アブラムシ類,ヨトウムシ オオタバコガ,ナメグリハエ	ジュリボフロアブル	200倍 0.5L/セルトレイ灌注	育苗期後半～定植当日/1
・ヨトウムシ,ハスモンヨトウ オオタバコガ,ナメグリハエ	プレバソフロアブル	100倍 0.5L/セルトレイ灌注	育苗期後半～定植当日/1

※アルバリン顆粒水溶剤は、セル苗灌注処理

### ●ブロッコリー

・コナガ,アブラムシ	モスピラン粒剤	0.5g/株(定/1)・ダントツ粒剤	1～2g/株(定/1)
・アブラムシ類,ヨトウムシ オオタバコガ,ナメグリハエ	ジュリボフロアブル	200倍 0.5L/セルトレイ灌注	育苗期後半～定植当日/1
・コナガ,アオムシ	プレバソフロアブル	100倍 0.5L/セルトレイ灌注	育苗期後半～定植当日/1

### ●インゲンマメ

・灰色かび病	カンタストライフロアブル	1500倍(21/2)・ロブラール水和剤	1500倍(21/3)
--------	--------------	----------------------	-------------



菌核病	スミレックス水和剤	2000倍(21/2)・ゲッター水和剤	1500倍(14/4)
・炭疽病	ベルコート水和剤	1000倍(7/3)・トップジンM水和剤	1000倍(7/4)
	アミスター20フロアブル	2000倍(7/3)・ゲッター水和剤	1500倍(14/3)
・角斑病	ベンレート水和剤	1000倍(7/4)・トップジンM水和剤	1000倍(7/4)
・アブラムシ類	アクタラ顆粒水溶剤	3000倍(7/2)・アグロスリン乳剤(劇)	2000倍(7/3)
・ハダニ類	ダニトロンフロアブル	2000倍(7/1)・コロマイト乳剤	1500倍(7/2)
・カメムシ類	スミチオン乳剤	1000倍(21/4)	

### ●オクラ

・アブラムシ類	ダントツ水溶剤	4000倍(前/3)・モスピラン水溶剤(劇)	4000倍(前/3)
	アルバリン顆粒水溶剤	2000倍(前/2)・トレボン乳剤	1000倍(前/3)
・オオタバコガ	アフーム乳剤	2000倍(前/2)・コテツフロアブル(劇)	2000倍(前/2)
・ハダニ類	モレスタン水和剤	3000倍(前/3)・(コテツフロアブル(劇)	2000倍(前/2))
・カメムシ類	トレボン乳剤	1000倍(前/3)・アディオオン乳剤	2000倍(前/3)
・アザミウマ類	アドマイヤーフロアブル(劇)	4000倍(前/3)	

### ※花 き

### ●キ ク

・黒斑病 褐斑病	ダコニール1000	1000倍(-/6)・ベンレート水和剤	2000倍(-/6)
	ストロビーフロアブル	2000倍(-/3)・ジマンダイセンフロアブル	500倍(-/8)
・白さび病	ラリー乳剤	3000倍(-/5)・ストロビーフロアブル	2000倍(-/3)
	チルト乳剤	3000倍(-/3)・アンピルフロアブル	1000倍(-/7)
	アミスター20フロアブル	2000倍(-/5)・ピリカット乳剤	1000倍(-/6)
・アブラムシ類	アドマイヤーフロアブル(劇)	2000倍(-/5)・トクチオン乳	1000倍(-/5)
	ダントツ水溶剤	4000倍(-/4)・ハチハチ乳(劇)	1000倍(-/4)
・ハダニ類	ダニサラバフロアブル	1000倍(-/2)・コテツフロアブル(劇)	2000倍(-/2)
	スターマイトフロアブル	2000倍(-/1)・マイトコーネフロアブル	1000倍(-/1)
	ガードホープ液剤(2L/m <sup>2</sup> )	3000倍(-/2)・カスケード乳剤	2000倍(-/3)
・アザミウマ類	アドマイヤーフロアブル(劇)	2000倍(-/5)・ダントツ水溶剤	2000倍(-/4)
	カスケード乳剤	2000倍(-/3)・コテツフロアブル(劇)	2000倍(-/2)
	オンコルマイクロカプセル(劇)	1000倍(-/3)・スピノエース顆粒水和剤	5000倍(-/2)
・オオタバコガ	ライトニングフロアブル	2000倍(-/4)・スピノエース顆粒水和剤	3000倍(-/2)
	プレオフロアブル	1000倍(-/4)・アフーム乳剤	1000倍(-/5)
	フェニックス顆粒水和剤	2000倍(-/4)・コテツフロアブル(劇)	2000倍(-/2)

・除草剤 アグロマックス水和剤 定植後雑草発生前/1 200~400g/100L/10a

### ●カーネーション

・斑点病	ポリオキシシンAL水溶剤	1000倍(-/5)・ダコニール1000	1000倍(-/6)
・ハダニ類	コテツフロアブル(劇)	2000倍(-/2)・ペンタック水和剤	1500倍(-/-)
	ダニサラバフロアブル	1000倍(-/2)・オサダン水和剤	1000倍(-/2)
・アブラムシ類	ロディー乳剤(劇)	1000倍(-/6)・アドマイヤーフロアブル(劇)	2000倍(-/5)
・ヨトウムシ類	アフーム乳剤	1000倍(-/5)・ノーモルト乳剤	2000倍(-/2)
・アザミウマ類	プリンスフロアブル(劇)	2000倍(-/5)・スミチオン乳剤	1000倍(-/6)

●トルコギキョウ

・ヨトウムシ類	トレボン乳剤	1000倍(-/6)	アフーム乳剤	1000倍(-/5)
・ハダニ類	ダニサラバフロアブル	1000倍(-/2)	・コテツフロアブル(劇)	2000倍(-/2)
・ハモグリバエ類	アクタラ顆粒水溶剤	2000倍(-/6)	・トリガード液剤	1000倍(-/4)

●バラ

・うどんこ病	ポリオキシシAL水溶	2500倍(-/5)	・トリフミン水和剤	3000倍(-/-)
	ラリー乳剤	4000倍(-/5)	・アンピルフロアブル	1000倍(-/7)
・黒星病	ダコニール1000	1000倍(-/6)	・サルバトーレME	3000倍(-/7)
	ラリー乳剤	4000倍(-/5)	・フルピカフロアブル	2000倍(-/5)
・アブラムシ類	ダントツ水溶剤	2000倍(-/4)	・アルバリン顆粒水溶剤	2000倍(-/5)
・コナジラミ類	ベストガード水溶剤	1000倍(-/4)		
・ハダニ類	カスケード乳剤	1000倍(-/3)	・粘着くん液剤	100倍(-/6)
	ダニサラバフロアブル	1000倍(-/2)	・ペンタック水和剤	1500倍(-/-)
・アザミウマ類	ダントツ水溶剤	2000倍(-/4)	・ベストガード水溶剤	1000倍(-/4)
	カスケード乳剤	2000倍(-/3)	・プリンスフロアブル(劇)	2000倍(-/5)

■酵母から生まれた肥料 『豊作物語(アサヒ)』

◎主成分 酵母細胞壁分解物 他(窒素-0.2% 水溶性りん酸-0.8% 水溶性加里-0.6%)

◎効果 病害虫抵抗性の増大、光合成促進、発根促進、養分吸収の促進、開花・結実の促進

◎対象作物 苺、トマト、ミニトマト、ナス、キュウリ、ピーマン、花卉など作物全般

◎特徴 植物体内でワクチンのような役目をしてバクテリア系の病害抵抗性を高めたり、植物を活性化させ発根を促してりする働きがある。

◎使用方法 ・灌水-10aあたり原液換算で500ml

・葉面散布-1000倍液を10aあたり100~150L

◎商品形態 1L、5L

■植物根生育促進剤 『育王』

不思議なほどに根が伸び、根が増える！

●成分 主原料:低分子核酸

●応用範囲 野菜類、葉菜類、果物、水稻、茶樹、花卉、芝生など

●効果 ○育苗管理 根量が増え、健苗が育成されるので定植時の根傷みが軽減されます。

○成り疲れ防止 根の活力を復活させて成り疲れを回復し収穫量、品質を安定させます。

○品質向上 養分の吸収バランスが良くなり、糖度アップ、充実肥大、鮮明な色艶等の効果が得られます。

○被害回避 根の活力が旺盛になりますので、作物が健全に育成し病害虫に対し抵抗力が増します。

●施用方法 既にある根の組織に直接接触させることが必要です(葉面や茎の組織からは吸収されません)

土中への灌水、灌注や苗のドブ漬け、または、水稻育苗、ポット育苗での散水で使用する。

●希釈濃度 10aあたり『育王』1kgを1000倍以上に希釈してください。高濃度で施用するより

水量を増やし根との接触の機会を高めることが、より効果のある使い方です。

●商品形態 1L、5L、10L

## ■ニュータイプの速効性カルシウム液肥 “ハイタック-C”

○有機酸カルシウムにコリンをバランスよく配合したニュータイプの速効性液体カルシウム肥料です

○有機酸カルシウムの中では最も水に溶けやすく、コリンと共に植物への浸透吸収性に優れカルシウムの肥効を最大限に発揮させます。

○カルシウム欠乏症の予防のほか、コリンによる健全な生育が期待できます。

### ◎使用方法

対象作物	散布目的	散布時期	散布間隔	濃度
トマト	尻腐れ	果実肥大期	10～14日間隔	500倍
ネギ	葉先枯れ	生育期	10～14日間隔	500倍
花卉類	カルシウム欠乏症	生育期	10～14日間隔	500倍

## 農業ニュース H23年8月号

### 登録拡大・変更

・スピノエース顆粒水和剤 (6/22付)	「きゅうり」のトマトハモグリバエを「ハモグリバエ類」に変更する			
	「メロン」のトマトハモグリバエを「ハモグリバエ類」に変更する			
	「きく」のマメハモグリバエを「ハモグリバエ類」に、ミカンキイロアザミウマを「アザミウマ類」に			
・ダントツ水溶剤 (7/6付)	ぶどう	カメムシ類、コガネムシ類	2000～4000倍	前/3
	「ゆり、チューリップ、カーネーション」を「花き類・観葉植物」に変更する			
	「きく、ばら」の使用目的「散布」の適用から「アブラムシ類」を削除する			
・ロディー水和剤 (7/6付)	うめ	ノコメガリキリガ	2000倍	7/3
・ロディー乳剤 (7/6付)	かんきつ	ハマキムシ類	2000倍	7/4
・ビーナイン水溶剤80 (7/6付)	きく(切花用)の、使用目的「節間の伸長抑制」の希釈倍数を「500～5000倍」に変更			
・フォース粒剤 (7/6付)	にんじん(葉)	ネキリムシ類	4kg/10a	は種時/1
	ほうれんそう	ネキリムシ類	9kg/10a	は種時/1
・アフーム乳剤 (7/6付)	ねぎ	ネギハモグリバエ	1000倍	7/3
・ハチハチ70アブル (7/6付)	かんきつ	ヨモギエダシヨク	1000倍	前/2
・モスピラン水溶剤 (7/6付)	「かき」の使用時期を「収穫7日前まで」→「収穫前日まで」に変更			
	ぶどう	コガネムシ類	2000～4000倍	14/3
	かぶ	カブラハバチ	4000倍	21/1
	カリフラワー	コナガ、アオムシ	2000倍	7/3
	「きく、ばら、ガーベラ、ほおずき」を削除			
	花き類・観葉植物	アザミウマ類	2000倍	-/5
ストック	アザミウマ類	2000倍	-/5	

・フェニックス顆粒水和剤 (7/6付)	ねぎ	ネギコガ	2000倍	7/3	
	だいず	マメシンクイガ	2000倍	7/3	
	「いちご」のハスモンヨトウの希釈倍数を「2000～4000倍」に変更				
	「トマト」のオオタバコガの希釈倍数を「2000～4000倍」に変更				
	「なす」のオオタバコガの希釈倍数を「2000～4000倍」に変更				
	「レタス」のオオタバコガの希釈倍数を「2000～4000倍」に変更				
	「非結球レタス」のオオタバコガの希釈倍数を「2000～4000倍」に変更				
	「キャベツ」のコナガの希釈倍数を「2000～4000倍」に変更				
	「はくさい」のコナガの希釈倍数を「2000～4000倍」に変更				
「りんご」のハマキムシ類の希釈倍数を「4000～6000倍」に変更					
オーソサイド水和剤80 (7/6付)	なし	炭疽病	800倍	3/9	
	ブルーベリー	斑点病	500～1000倍	21/2	
	〃	すす点病	500倍	21/2	
	「きゅうり」の褐斑病の希釈倍数を「600倍」→「600～800倍」に変更				
「ししとう」を「とうがらし類」に変更し、希釈倍数を「800倍」、使用液量を「2L/m <sup>2</sup> 」					
・カウンター乳剤 (7/6付)	いちご	ハスモンヨトウ	2000倍	前/4	
	きく	オオタバコガ	2000倍	-/5	
・ファルコンエースフロアブル (7/20付)	菊	アザミウマ類	1000～2000倍	-/2	
・フェニックス顆粒水和剤 (7/19付)	ブロッコリー	ハスモンヨトウ	2000～4000倍	前/2	
	〃	コナガ、ヨトウムシ、ハイマダラノメイガ	2000倍	前/2	
	すいか	ハスモンヨトウ、ウリノメイガ	2000倍	前/2	
	ミニトマト	ハスモンヨトウ	2000倍	前/2	
	〃	オオタバコガ	2000～4000倍	前/2	
	柿	カキノヘタムシガ、イラガ類	4000倍	7/2	
	すもも	シンクイムシ類、ケムシ類	4000倍	前/2	
	ばれいしょ	ハスモンヨトウ	2000倍	前/2	
	さといも	ハスモンヨトウ	2000倍	前/2	
	かんしょ	ハスモンヨトウ、ナカジロシタバ	2000倍	前/2	
	アスパラガス	ハスモンヨトウ、オオタバコガ、ヨトウムシ	2000倍	前/2	
	えだまめ	ハスモンヨトウ、マメシンクイガ	2000倍	前/3	
	はつかだいかん	ハイマダラノメイガ、コナガ	2000倍	7/1	
	しそ	ハスモンヨトウ	2000倍	14/2	
	みょうが(花穂)	ハスモンヨトウ	2000倍	前/3	
	みょうが(茎葉)	ハスモンヨトウ	2000倍	前/3(但し、開花期終了まで)	
	・ビスダイセン水和剤 (7/20付)	非結球レタス	へと病、腐敗病、斑点細菌病	600倍	14/3
	・アディオン水和剤 (7/20付)	オリーブ	オリーブアナアキゾウムシ	2000倍	7/2
	・ゴツツA (7/20付)	「なす(施設栽培)」を「野菜類(施設栽培)」に変更する			